

令和二年度 日本植物病理学会関東部会プログラム

オンライン開催(令和2年9月28~29日)

特別講演

IoTとAIを活用した病害感染リスク予測システム

ポッシュ株式会社 佐々 貴洋 氏

座長: 佐々木信光

1. ○竹山さわな¹, 小松美千代², 堀川拓未³, 鈴木良地⁴, 神山光子⁵, 土`田聡¹, 久保田健嗣¹
(¹農研機構, ²秋田果樹試, ³新潟農総研園研セ, ⁴愛知農総試, ⁵熊本農研セ果樹研)
ナシ葉退緑斑点随伴ウイルス(仮称)の感染ナシ樹体内の局在性および国内分離株の遺伝的多様性
2. 高濱有沙¹, 猪俣陽介¹, 湊菜未¹, ○佐野義孝¹, 夏秋啓子²
(¹新潟大農, ²東京農大)
バナナバンチートップウイルス沖縄分離株のゲノムおよびアルファサテライト DNA の配列
3. ●生田実久, 大和澄, 伊藤弓佳, 桑田茂
(明治大院農)
ゲノム編集により eIF4E1 遺伝子を破壊したタバコの Potato virus Y (PVY) 抵抗性について
4. ○湊菜未¹, 田口真由², 大川あずさ²
(¹新潟大院自, ²新潟大農)
ムギ類植物におけるオオムギ黄萎 PAV ウイルス感染に伴う防御応答関連遺伝子群の発現解析
5. ●Chien-Fu Wu, Toshiyuki Fukuhara, Ryo Okada, Hiromitsu Moriyama
(東京農工大院農)
Specific genome alterations of segmented dsRNA mycovirus, *Altenaria alternata* virus 1 (AaV1), causing the morphologies changing in saprophyte *A. alternata*
6. ●作田康平¹, 内田景子², 高橋優美², 福原敏行¹, 植松清次², 森山裕充¹
(¹農工大院農, ²農工大細胞分子)
アスパラガス疫病菌に混合感染する *Phytophthora endornavirus* ゲノムの末端構造及びニック構造の解析とフリー化の試み

座長： 藤川貴史

7. ●服部雄斗, キム オッキョン, 岩波 徹, 篠原弘亮

(東京農大農)

エノキタケにおける *Pseudomonas* sp.BM2-6 株処理による *Pseudomonas tolaasii* の増殖抑制

8. ●矢部奈緒香^{1,2}, キム オッキョン¹, 岩波 徹¹, 諸星知広², 篠原弘亮¹

(¹東京農大農,²宇都宮大院地域創生)

モモせん孔細菌病菌におけるストレプトマイシン感受性と *rpsL* 遺伝子の配列との比較

9. ●喜多崎夏織¹, 飯山和弘², キム オッキョン¹, 岩波 徹¹, 篠原弘亮¹

(¹東京農大農,²九大院農)

gfp 遺伝子を導入した青枯病菌のペピーノ (*Solanum muricatum* Ait.) の茎での移行

10. ●鈴木大河¹, 鈴木新¹, 佐野彩葉¹, 竹田篤史², 丹生谷博³, 松下保彦⁴, 佐々木信光⁴

(¹農工大院農,²立命館大生命,³早稲田大創造理工,⁴農工大遺伝子)

CRISPR/Cas9 ゲノム編集による *BBF* 遺伝子ノックアウトタバコの作製

座長： 篠原弘亮

11. ○岩淵望¹, 北沢優悟¹, 松本旺樹¹, 鈴木拓海¹, 前島健作¹, 大島研郎², 難波成任¹, 山次康幸¹

(¹東大院農,²法政大植医)

タバコ茎えそウイルスベクターを用いたシロイヌナズナにおけるファイトプラズマエフェクター効率的発現系の構築

12. ●坂田七海¹, 石賀貴子², 梶尾俊介², 石賀康博²

(¹筑波大院生命地球,²筑波大生命環境)

コロナチンは *Pseudomonas cannabina* pv. *alisalensis* の 単子葉類および双子葉類への感染における重要な病原力因子である

13. ○石賀貴子¹, 坂田七海², 一瀬勇規³, 石賀康博¹

(¹筑波大生命環境,²筑波大院生物資源,³岡大院環境生命)

キウイフルーツかいよう病菌 biovar3 の病原力因子の探索(4)

14. ●王安¹, 濱本宏¹, 大島研朗¹

(¹法政大院植医)

イネ苗立枯細菌病菌 *Burkholderia plantarii* の病原性関連遺伝子の探索

15. ○藤川貴史¹, 大西純², 伊藤隆男¹, 久保田健嗣², 千秋祐也¹, 足立嘉彦¹

(¹農研機構果茶研, ²農研機構中央研)

Xylella fastidiosa subsp. *fastidiosa* を接種した生食用ブドウ品種の病徴確認及び病原体の早期
検出法

座長: 浅井秀太

16. ●鈴木佑香, 田中景子, 小倉里江子, 平塚和之

(横浜国大院環境情報)

サリチル酸様の活性を示す新規化合物の特徴づけ

17. ●馬場美幸¹, 浜田紗稀², 小倉里江子, 平塚和之¹

(¹横浜国立院環境情報, ²横浜国立理工)

BIK1 遺伝子を発現誘導する新規化合物の活性評価

18. ●四手祐花, 千葉さつき, 山本晃大, 木下正貴, 阿部修人, 小倉里江子, 平塚和之

(横浜国大院環境情報)

人工転写因子を用いた病害応答関連遺伝子発現制御に関する研究

19. ○入枝泰樹¹, 高野義孝²

(¹信大・学院(農), ²京大・院農)

シロイヌナズナ表皮葉緑体の移動は病原糸状菌の付着器を介した侵入に対する抵抗性に関与する

座長: 石賀康博

20. ●工藤健央¹, 武末和穂², 入枝泰樹³

(¹信大・院総合理工, ²信大・農, ³信大・学院農)

メラニン化に依存せず付着器から植物に侵入できるコスモス炭疽病菌の特性解析

21. ●井口瑞希, 松尾涼, 前田一行, 桑田茂, 大里修一

(明治大院農)

イネいもち病菌の PoSO と PoMAK-2 が菌糸融合能に与える影響

22. ●河村汐莉¹, 太田航輔², 太田光祐³, 前田一行¹, 桑田茂¹, 大里修一¹

(¹明治大農, ²農工大院農, ³農研機構中央農研)

イネいもち病菌の菌系に対する Penetratin の細胞内送達能

23. ○吉田裕史, 佐波雅史, 寺内裕貴, 田中千尋, 本田与一, 河内護之, 吉見啓

(京大院農)

Bipolaris maydis の表面疎水性異常ミュータントにおける病原性喪失

座長: 吉田重信

24. ●白石菜奈美¹, 齊藤悠香¹, 山下祐司², 坂田七海¹, 石賀貴子², VietTru Nguyen³, 山村英司², 石賀康博²

(¹筑波大院生命地球, ²筑波大生命環境系, ³WASI)

セルロースナノファイバーの植物病害防除への利用(1) さび菌および細菌病に対する病害防除効果

25. ●齊藤悠香¹, 山下祐司¹, 坂田七海¹, 石賀貴子¹, 白石菜奈美¹, VietTru Nguyen², 山村英司¹, 石賀康博¹

(¹筑波大生命環境, ²WASI)

セルロースナノファイバーの植物病害防除への利用(2) ダイズさび病抑制メカニズムの解明

26. 坂田七海¹, 石賀貴子², 谷口しづく³, 宇賀神勉³, 平田哲也³, ○石賀康博²

(¹筑波大院生命地球, ²筑波大生命環境, ³シンジエンタジャパン)

アシベンゾラル S-メチル(アクティガード® 顆粒水和剤)に関する研究(4)ダイコン黒斑細菌病に対する活性酸素種を介した気孔免疫の全身誘導性

27. ○石井英夫¹・矢野和孝²・川上拓³・鈴木啓史⁴・長濱恵⁵・山岡裕一¹・Schnabel, G.⁶

(¹筑波大生命環境・²高知農技セ・³三重農研・⁴三重県庁・⁵上川農試・⁶Clemson Univ.)

Botrytis cinerea の *cytb* G143A 変異とアゾキシストロピン, ピリベンカルブ耐性

28. ●櫻井えり花¹, 門馬法明², 高橋真秀³, 小原均⁴, 山本恭介⁵, 宍戸雅宏¹

(¹千葉大院園, ²園研, ³千葉農林総研, ⁴千葉大環境健康フィールド科学センター, ⁵昭和産業)

ナシ白紋羽病に対する土壌還元消毒法の有効深度の検討

座長: 外側正之

29. ○月星隆雄¹・早川敏広²・菅原幸哉¹

(¹農研機構中央農研, ²(株)理研グリーン)

バントグラス, ノシバなど日本で芝草に発生するダラスポット病菌の再同定

30. ●柴田紗帆¹, 吉井 淳², 六郎田直人³, 佐藤豊三⁴, 三澤知央⁵, 高橋好範⁶, 五十嵐元子⁷,
菱田敦之^{7,8}, 松田 悠¹, 廣岡裕吏¹

(¹法政大植物医科・²小林製薬・³名寄農振セ・⁴新潟食農大・⁵道総研法人本部・
⁶岩手農研・⁷医薬健栄研薬植セ・⁸東京農大農)

*Rhizoctonia solani*によるカノコソウ株腐病の発生(新称)

31. ○野澤俊介^{1,3}, 小嶺正敬², 渡辺京子³

(¹学振特別研究員, ²長崎県農林技術開発センター, ³玉川大院農)

狭義 *Pestalotiopsis* 属菌によるピワ果実腐敗の伝染源の調査

32. ○岡部郁子

(農研機構中央農研)

トウモロコシすす紋病菌胞子の飛散と気象条件

33. ●阿瀬紘太¹, 佐藤道夫¹, 前田一行¹, 大里修一

(¹ 明治大院農)

ミナトカモジグサにおける *Pythium aphanidermatum* の感染について